

群馬県高齢者保健福祉計画（第8期）

群馬県老人福祉計画・介護保険事業支援計画

＜主要指標における目標値・指標の進捗状況＞

（令和4年度末）

群馬県

○目標の進捗状況に関する自己評価等について

1 評価方法

令和4年度末時点における計画の目標値・指標(61項目)の進捗状況について、目標値・指標に対する実績値と目標値との比較による自己評価を以下の5段階の区分により行った。

評価区分			説明
A評価	達成	○	原則、令和4年度末値が令和5年度末目標値を達成
B評価	前進	↗	原則、令和4年度末値が令和5年度末目標値を達成していないが、元年度末値より改善している場合
C評価	現状維持	→	原則、令和4年度末値が元年度末値と同等程度の場合
D評価	後退	↘	原則、令和4年度末値が元年度末値より悪化している場合
E評価	評価不能	—	何らかの理由により、評価困難な場合

2 評価結果

(1) 目標値・指標の進捗状況の総括表

計画に記載の目標値・指標の進捗状況を評価したところ以下の結果となった。

(※詳細は参考資料のとおり)

評価区分	項目数	割合
A評価	12件	19.7%
B評価	35件	57.4%
C評価	6件	9.8%
D評価	6件	9.8%
E評価	2件	3.3%
計	61件	100%

(2) 主な目標値・指標の進捗状況

次頁以降(1~18ページ)で、計画に記載の目標値・指標(上記2(1))から主なものを抜粋し、具体的な評価の説明・考え方等を記載している。

目 次

I	地域共生社会の実現（地域包括ケアシステムの深化・推進）	
1	在宅医療と介護の連携	
	●退院調整ルール	1
	●訪問看護事業所数及び在宅療養支援診療所数	1
II	自立支援、介護予防・重度化防止の推進	
1	介護予防・フレイル予防の推進	
	●介護予防に資する通いの場	1
	●介護予防関連サポーター養成	1
III	認知症施策の推進	
1	認知症への理解を深めるための普及啓発・本人発信支援	
	●本人ミーティング開催	2
2	医療・ケア・介護サービスの充実	
	●各種研修	2
3	認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援	
	●チームオレンジ等の設置	2
IV	多様な福祉・介護サービス基盤の整備	
1	介護保険サービスの整備計画	
	（1）各年度における被保険者の状況の見込み	
	①被保険者数の推計	3
	②要介護者等の数の推計	3
	（2）介護サービス量の見込み	
	①介護給付対象サービスの量の見込み	4
	②介護予防給付対象サービスの量の見込み	5
	（3）計画期間（令和3年度～令和5年度）における整備方針・整備計画	
	①介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	6
	②介護老人保健施設	8
	③介護医療院	9
	④介護専用型特定施設・混合型特定施設（特定施設入居者生活介護）	10
	⑤認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）	12
	⑥小規模多機能型居宅介護	13
	⑦看護小規模多機能型居宅介護	14
	⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護	15
2	高齢者の住まいの確保と住環境整備	
	（1）有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護の指定を受けたものを除く）	16
	（2）サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護の指定を受けたものを除く）	16
3	養護老人ホーム・軽費老人ホームの整備	
	●養護老人ホーム	17
	●軽費老人ホーム	17
V	介護人材確保対策と資質の向上及び業務効率化の推進	
1	介護人材の確保と資質の向上	
	●ぐんま認定介護福祉士制度	18
2	業務の効率化	
	●介護ロボット及びICT機器導入支援	18

I 地域共生社会の実現（地域包括ケアシステムの深化・推進）

1 在宅医療と介護の連携

■退院調整ルールに係る目標

区 分	令和元年度実績	令和5年度末目標数	令和4年度実績	評価区分
退院調整ルールに係る退院調整漏れ率	13.2%	10%未満	15.5%	→

現状認識・今後の方針

退院調整ルールについては、中核市及び保健福祉事務所単位の各地域で策定されており、退院調整漏れ率については減少傾向にあったが、令和4年度実績は前年度に比べ増加した。目標の達成に向け、市町村における在宅医療・介護連携推進事業の円滑な実施を支援していきたい。

■訪問看護事業所数及び在宅療養支援診療所数の目標

区 分	令和元年度実績	令和5年度末目標数	令和4年度実績	評価区分
訪問看護事業所数	200か所	213か所	228か所	○
在宅療養支援診療所数	245か所	250か所	256か所	○

現状認識・今後の方針

訪問看護事業所及び在宅療養支援診療所の数は増加傾向にあり、既に令和5年度の目標値を達成している。

II 自立支援、介護予防・重度化防止の推進

1 介護予防・フレイル予防の推進

■介護予防に資する通いの場の目標

区 分	令和元年度実績	令和5年度末目標数	令和3年度実績	評価区分	令和7年度目標数
介護予防に資する通いの場への65歳以上参加者数及び割合	35,660人	41,300人	36,223人	→	47,500人
	6.1%	7.0%	5.1%	→	8.0%
介護予防に資する通いの場の設置数（週1回以上開催）	644か所	1,200か所	803か所	↗	1,865か所

現状認識・今後の方針

実績調査の関係上、令和3年度の実績数を基に現状認識・今後の方針を記載します。
新型コロナウイルス感染症の影響により活動が停止していた通いの場は再開の動きが見られたが、参加者の高齢化等により、参加者及び参加割合は前年度からの増加はみられなかった。新たな介護予防サポーター養成に向けて、市町村における養成講座への専門職派遣など、通いの場の活性化に向けて支援していきたい。

■介護予防関連サポーター養成目標

区分	令和元年度末現在養成実績	令和3～5年度養成数	令和5年度末目標	令和4年度末現在養成実績	評価区分
介護予防・フレイル予防の必要性を理解し地域で取り組むボランティア	10,518人	1,200人	11,700人	11,269人	↗

現状認識・今後の方針

介護予防サポーター（初級）については、令和元年度まで年間400人以上養成されていたが、令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会場の閉鎖や高齢者の外出自粛要請があったことで、年間200人程度の養成に留まっていた。令和4年度については、市町村における養成講座の再開もあり、年間350人程度の養成となっている。
引き続き新たなサポーターの養成に向け、市町村における養成講座への専門職派遣等により支援していきたい。

Ⅲ 認知症対策の推進

1 認知症への理解を深めるための普及啓発・本人発信支援

■本人ミーティング開催目標

区 分	令和元年度末実績	令和5年度末目標	令和4年度末養成実績	評価区分
本人ミーティングの開催市町村数	1か所	20か所	7か所	↑

現状認識・今後の方針

開催市町村数は前年度の5か所から7か所に増えており、開催に対する理解が広がっていることがうかがえた。本人ミーティングは本人だけでなく家族の支援にも繋がることから、本人の希望や体調を考慮したうえで、他市町村での取組が推進されるよう、支援していきたい。

2 医療・ケア・介護サービスの充実

■各種研修に関する目標

区 分	令和元年度末養成実績	令和5年度末養成目標	令和4年度末養成実績	評価区分
かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者	843人	1,200人	943人	↑
認知症サポート医	174人	220人	214人	↑
歯科医師認知症対応力向上研修修了者	246人	480人	324人	↑
薬剤師認知症対応力向上研修修了者	378人	720人	473人	↑
看護職員認知症対応力向上研修修了者	695人	1,085人	929人	↑
一般病院勤務医療従事者認知症対応力向上研修	677人	1,280人	686人	↑
認知症介護指導者養成研修受講者	51人	57人	54人	↑
認知症介護実践リーダー研修受講者	635人	824人	729人	↑
認知症介護実践者研修受講者	6,119人	7,087人	6,631人	↑

現状認識・今後の方針

医療関係者を対象にした研修のため、年度当初は新型コロナウイルス感染症の診療やワクチン接種による影響はあったが、オンラインの活用などにより研修再開の動きが出ている。引き続き、関係機関と連携して医療関係者の受講機会拡大に向け検討していきたい。

3 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援

■チームオレンジ等の設置目標

区 分	令和元年度末実績	令和5年度末目標	令和4年度末養成実績	評価区分
チームオレンジ等設置市町村	2市町村	20市町村	12市町村	↑

現状認識・今後の方針

チームオレンジ設置に向けたコーディネーター研修や市町村担当者の情報交換会の開催により、市町村における設置が進んだ。今後も市町村へのアドバイザー派遣等により、地域の実態に合ったチームオレンジの設置に向けて支援を継続したい。

IV 多様な福祉・介護サービス基盤の整備

1 介護保険サービスの整備計画

(1) 各年度における被保険者の状況の見込み

①被保険者数の推計

(単位:千人)

区 分	令和4年度			令和7年度	令和22年度
	推計値	実績値 (R5.3末現在)	差	推計値	推計値
第1号被保険者数(65歳以上)	583.8	580.5	-3.3	587.7	608.5

※実績は、介護保険事業状況報告

現状認識・今後の方針

・おおむね推計値のとおり推移している。(対推計値99.4%)

②要介護者等の数の推計

(単位:千人)

区 分	令和4年度			令和7年度	令和22年度
	推計値	実績値 (R5.3末現在)	差	推計値	推計値
要介護者等数	106.5	103.6	-2.9	113.6	137.3
要支援1・2及び要介護1の認定者数	47.4	46.7	-0.7	50.4	58.6
要介護2～5の認定者数	59.1	56.9	-2.2	63.1	78.8

※実績は、介護保険事業状況報告

現状認識・今後の方針

・軽度者(要支援1・2及び要介護1)の人数(対推計値:98.5%)及び重度者(要介護2～5)の人数(対推計値:96.3%)ともに推計値を若干下回っており、全体として県内の要介護者等の人数(対推計値:97.3%)も、推計値を若干下回っている。

(2) 介護サービス量の見込み

① 介護給付対象サービスの量の見込み

(単位：回、日、人、千円/年間)

区	分	令和3年度			令和7年度	令和22年度
		計画値 (a)	実績 (b)	(b)/(a)	計画値	計画値
(1) 居宅サービス		100.3				
①訪問介護	回数	2,964,283	2,953,682	99.6	3,153,304	4,035,724
②訪問入浴介護	回数	41,951	40,458	96.4	45,283	57,842
③訪問看護	回数	894,398	873,347	97.6	997,369	1,267,501
④訪問リハビリ	回数	159,661	164,708	103.2	180,066	229,194
⑤居宅療養管理指導	人数	10,356	15,517	149.8	11,267	14,474
⑥通所介護	回数	4,017,541	3,837,607	95.5	4,462,283	5,648,390
⑦通所リハビリ	回数	673,320	640,825	95.2	716,068	885,018
⑧短期入所生活介護	日数	905,200	818,353	90.4	982,105	1,209,908
⑨短期入所療養介護	日数	81,488	65,043	79.8	90,176	116,514
⑩特定施設入居者生活介護	人数	2,951	2,753	93.3	3,553	4,118
⑪福祉用具貸与	給付費	4,183,209	4,303,941	102.9	4,585,092	5,888,304
⑫特定福祉用具販売	給付費	130,092	129,235	99.3	146,052	181,292
(2) 地域密着型サービス		94.0				
①定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人数	381	394	103.4	448	565
②夜間対応型訪問介護	人数	0	0	-	0	0
③認知症対応型通所介護	回数	102,152	92,203	90.3	111,412	138,923
④小規模多機能型居宅介護	人数	2,163	2,073	95.8	2,368	2,919
⑤認知症対応型共同生活介護	人数	3,200	3,012	94.1	3,512	4,244
⑥地密型特定施設入居者生活介護	人数	53	46	86.8	77	91
⑦地密型介護老人福祉施設入所者生活介護	人数	1,670	1,597	95.6	2,043	2,514
⑧看護小規模多機能型居宅介護	人数	330	301	91.2	377	465
⑨地域密着型通所介護	回数	682,553	643,925	94.3	739,524	899,048
(3) 住宅改修	給付費	394,354	350,644	88.9	442,463	568,628
(4) 居宅介護支援	人数	44,055	44,478	101.0	48,035	60,010
(5) 介護保険施設サービス		91.5				
①介護老人福祉施設	人数	10,491	10,212	97.3	11,419	13,348
②介護老人保健施設	人数	6,348	6,023	94.9	6,857	8,155
③介護医療院	人数	478	457	95.6	855	1,032
④介護療養型医療施設	人数	97	76	78.4		

現状認識・今後の方針

・おおむね計画目標（見込み値）のとおり推移している。
 ・サービス区分ごとの実績(b)/計画値(a)については、居宅サービス：100.3%、地域密着型サービス：94.0%、住宅改修：88.9%、居宅介護支援：101.0%、介護保険施設サービス：91.5%であり、全体で96.6%であった。
 ・サービス種別ごとでは、短期入所療養介護が79.8%と低率となっている。一方で、訪問リハビリが103.2%、居宅療養管理指導が149.8%、福祉用具貸与が102.9%、定期巡回・随時対応型訪問介護看護が103.4%、居宅介護支援が101.0%と、見込みを上回っている。
 ※令和3年度実績値については、指標が回数・日数のサービスにおいては、令和3年度年報（暫定版）を、給付費、人数のサービスにおいては、令和3年度年報（暫定版）データを12で除した1か月あたりの値を記載している。

② 介護予防給付対象サービスの量の見込み

(単位：回、日、人、千円/年間)

区	分	令和3年度			令和7年度	令和22年度	
		計画値(a)	実績(b)	(b)/(a)	計画値	計画値	
(1) 介護予防サービス		87.5					
①	介護予防訪問入浴介護	回数	628	168	26.8	689	745
②	介護予防訪問看護	回数	170,660	157,665	92.4	190,650	212,771
③	介護予防訪問リハビリ	回数	33,240	41,411	124.6	37,117	41,314
④	介護予防居宅療養管理指導	人数	510	634	124.3	562	640
⑤	介護予防通所リハビリ	人数	2,865	2,694	94.0	3,068	3,419
⑥	介護予防短期入所生活介護	日数	11,058	7,507	67.9	12,419	14,237
⑦	介護予防短期入所療養介護	日数	1,327	908	68.4	1,336	1,530
⑧	介護予防特定施設入居者生活介護	人数	400	311	77.8	453	481
⑨	介護予防福祉用具貸与	給付費	510,307	548,326	107.5	559,763	640,453
⑩	特定介護予防福祉用具販売	給付費	39,412	36,074	91.5	45,066	53,331
(2) 地域密着型介護予防サービス		94.9					
①	介護予防認知症対応型通所介護	回数	1,589	1,627	102.4	1,634	1,856
②	介護予防小規模多機能型居宅介護	人数	198	178	89.9	227	257
③	介護予防認知症対応型共同生活介護	人数	13	12	92.3	15	16
(3) 住宅改修		給付費	245,445	200,632	81.7	281,029	352,040
(4) 介護予防支援		人数	10,185	10,431	102.4	11,165	12,681

※サービス提供月は3月～2月の一年間

現状認識・今後の方針

・おおむね計画目標（見込み値）のとおり推移している。
 ・サービス区分ごとの実績(b)/計画値(a)については、介護予防サービス：87.5%、地域密着型介護予防サービス：94.9%、住宅改修：81.7%、介護予防支援：102.4であり、全体で89.6であった。
 ・サービス種別ごとにみると、介護予防訪問入浴介護の達成率が26.8%と低い。一方で、介護予防訪問リハビリが124.6%、介護予防居宅療養管理指導が124.3%、介護予防福祉用具貸与が107.5%、介護予防認知症対応型通所介護が102.4%、介護予防支援が102.4%と、見込みを上回っている。
 ※令和3年度実績値については、指標が回数・日数のサービスにおいては、令和3年度年報（暫定版）を、給付費、人数のサービスにおいては、令和3年度年報（暫定版）データを12で除した1か月あたりの値を記載している。

(3) 計画期間（令和3～5年度）における整備方針・整備計画

①介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

■整備目標数

ア 特別養護老人ホーム（広域型＋地域密着型）（単位：床）

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	12,706	177	265	168	610	13,316
広域型計	10,996	90	120	90	300	11,296
地域密着型計	1,710	87	145	78	310	2,020

【内訳】

(ア) 広域型特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）（単位：床）

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	10,996	90	120	90	300	11,296
前橋	1,805		30		30	1,835
高崎安中	2,190	90	90	90	270	2,460
渋川	740				0	740
藤岡	420				0	420
富岡	559				0	559
吾妻	356				0	356
沼田	626				0	626
伊勢崎	1,163				0	1,163
桐生	1,105				0	1,105
太田館林	2,032				0	2,032

OR5. 3. 31 整備状況（開所ベース）（単位：床）

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率	(参考) 整備中
						(A+B+C)/D	
県全体	300	6	0	0	6	2.0%	80
前橋	30				0	0.0%	
高崎安中	270	6			6	2.2%	80
渋川	0				0	#DIV/0!	
藤岡	0				0	#DIV/0!	
富岡	0				0	#DIV/0!	
吾妻	0				0	#DIV/0!	
沼田	0				0	#DIV/0!	
伊勢崎	0				0	#DIV/0!	
桐生	0				0	#DIV/0!	
太田館林	0				0	#DIV/0!	

県全体達成率：2.0%

現状認識・今後の方針

- ・公募・選定から実際の開設までに時間を要する事例が多く、達成率は2%。
- ・整備中の80床を含めて、達成率を見込むと、28.6%。
- ・3年度の整備計画の90床のうち整備済みが6床、応募があり整備中が40床、応募なしが50床。
- ・4年度の整備計画の120床のうち応募があり整備中が40床、応募なしが50床、公募を行わなかった数は30床。

(イ) 地域密着型特別養護老人ホーム（地域密着型介護老人福祉施設）（単位：床）

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	1,710	87	145	78	310	2,020
前橋	155				0	155
高崎安中	827	58	87	58	203	1,030
渋川	0				0	0
藤岡	0				0	0
富岡	61	29			29	90
吾妻	78				0	78
沼田	121				0	121
伊勢崎	69			20	20	89
桐生	118				0	118
太田館林	281		58		58	339

OR5.3.31整備状況（開所ベース）（単位：床）

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率	(参考) 整備中
						(A+B+C)/D	
県全体	310	0	0	0	0	0.0%	145
前橋	0				0	#DIV/0!	
高崎安中	203				0	0.0%	58
渋川	0				0	#DIV/0!	
藤岡	0				0	#DIV/0!	
富岡	29				0	0.0%	29
吾妻	0				0	#DIV/0!	
沼田	0				0	#DIV/0!	
伊勢崎	20				0	0.0%	
桐生	0				0	#DIV/0!	
太田館林	58				0	0.0%	58

県全体達成率：0.0%

現状認識・今後の方針

- ・公募・選定から実際の開設までに時間を要する事例が多く、達成率は0%。
- ・整備中の145床により達成率を見込むと、46.8%。
- ・3年度の応募は58床、応募なしが29床。
- ・4年度の実績は87床、応募なしが58床。

② 介護老人保健施設

■整備目標数

(単位：床)

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	6,665	0	0	150	150	6,815
前橋	1,044				0	1,044
高崎安中	1,685			150	150	1,835
渋川	540				0	540
藤岡	230				0	230
富岡	350				0	350
吾妻	180				0	180
沼田	367				0	367
伊勢崎	549				0	549
桐生	620				0	620
太田館林	1,100				0	1,100

注1：計画期間（令和3年度～令和5年度）における整備目標数には、介護療養型医療施設等からの転換分は除く。

○R5.3.31整備状況（開所ベース）

(単位：床)

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率	(参考) 整備中
						(A+B+C)/D	
県全体	150	0	△ 59	0	△ 59	-39.3%	0
前橋	0		△ 39		△ 39	#DIV/0!	
高崎安中	150		△ 20		△ 20	-13.3%	
渋川	0				0	0.0%	
藤岡	0				0	0.0%	
富岡	0				0	0.0%	
吾妻	0				0	0.0%	
沼田	0				0	0.0%	
伊勢崎	0				0	0.0%	
桐生	0				0	0.0%	
太田館林	0				0	0.0%	

県全体達成率：▲39.3%

現状認識・今後の方針等

令和4年度は整備計画がなく、整備は行われなかった。また、介護医療院等への転換により定員数は減少している。

今後について、施設の廃止や減床等による定員数の減少分も踏まえ、地域の実情に応じて整備の必要がある場合には、既存施設の増床により対応することとし、新規創設による整備は原則行わない。

③ 介護医療院

■整備目標数

(単位：床)

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	543	39	116	50	205	748
前橋	26	39			39	65
高崎安中	34			50	50	84
渋川	0				0	0
藤岡	0				0	0
富岡	257				0	257
吾妻	47				0	47
沼田	0		116		116	116
伊勢崎	0				0	0
桐生	34				0	34
太田館林	145				0	145

注1：計画期間（令和3年度～令和5年度）における整備目標数には、介護療養型医療施設等からの転換分は除く。

○R5.3.31整備状況（開所ベース）

(単位：床)

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率	(参考) 整備中
						(A+B+C)/D	
県全体	205	0	39	0	39	19.0%	0
前橋	39		39		39	100.0%	
高崎安中	50				0	0.0%	
渋川	0				0	0.0%	
藤岡	0				0	0.0%	
富岡	0				0	0.0%	
吾妻	0				0	0.0%	
沼田	116				0	0.0%	
伊勢崎	0				0	0.0%	
桐生	0				0	0.0%	
太田館林	0				0	0.0%	

県全体達成率：19.0%

現状認識・今後の方針

令和3年度に前橋圏域で整備目標として掲げた39床について、令和4年度初めに整備された。

令和4年度に沼田圏域で整備目標として掲げた116床については、8期中の整備は見送りとなった。

④ 介護専用型特定施設・混合型特定施設（特定施設入居者生活介護）

■介護専用型特定施設（特定施設入居者生活介護）の指定

（単位：床）

圏域名	R2年度末の定員数	R5年度末の定員数 （計画値）	R4年度末の定員数 （実績値）
県全体	192(50)	262(70)	192(50)
前橋	0	現状維持	0
高崎安中	122	現状維持	122
渋川	0	現状維持	0
藤岡	0	現状維持	0
富岡	0	現状維持	0
吾妻	0	現状維持	0
沼田	0	50	0
伊勢崎	0	現状維持	0
桐生	20	現状維持	20
太田館林	50(50)	70(70)	50(50)

注1：介護専用型特定施設とは、原則として要介護者のみが入居できる特定施設です。

注2：カッコ内は、地域密着型特定施設（内数）です。

現状認識・今後の方針

令和4年度については、現状維持となった。

沼田圏域50床については、8期中の整備は見送りとなった。

■混合型特定施設（特定施設入居者生活介護）の指定上限数
 [設定項目]

設 定 項 目	設 定 内 容
必要利用定員総数に占める要介護者の推定利用定員総数の割合	60% (県平均)

[指定上限数]

(単位：床)

圏域名	要介護者の推定利用定員総数 (A)						必要利用定員総数 (指定上限数) (自立・要支援者を含む) (A/60%)					
	R2 年度末	R3 年度	R4 年度	R5 年度	計	R5 年度末	R2 年度末	R3 年度	R4 年度	R5 年度	計	R5 年度末
県全体	2,290	369	156	102	627	2,917	3,822	616	260	170	1,046	4,868
前橋	408	96	48		144	552	680	160	80		240	920
高崎安中	754	78	78	84	240	994	1,258	130	130	140	400	1,658
渋川	47	11			11	58	79	18			18	97
藤岡	21	36			36	57	35	60			60	95
富岡	144	130			130	274	240	218			218	458
吾妻	51				0	51	85				0	85
沼田	231				0	231	386				0	386
伊勢崎	127		30	18	48	175	213		50	30	80	293
桐生	71				0	71	119				0	119
太田館林	436	18			18	454	727	30			30	757

OR5.3.31整備状況（開所ベース） (単位：床)

圏域名	3カ年 整備目標 (D)	R3年度 整備済 (A)	R4年度 整備済 (B)	R5年度 整備済 (C)	合計	達成率 (A+B+C) /D
県全体	1,046	292	292	0	584	55.8%
前橋	240		60		60	25.0%
高崎安中	400	80			80	20.0%
渋川	18	18			18	100.0%
藤岡	60				0	—
富岡	218	171			171	78.4%
吾妻	0				0	—
沼田	0		182		182	—
伊勢崎	80		50		50	62.5%
桐生	0				0	—
太田館林	30	23			23	76.7%

※整備数の () は廃止数

※R4年度整備数については、計画の進捗管理の便宜上、着工済（事業者選定が終了）であって指定に至っていないものを含める。

県全体の達成率：55.8%

現状認識・今後の方針

令和5年度末までの整備目標1,046床に対し、令和4年度末の実績は584床となった。
 第8期計画整備目標達成のため、今後も必要に応じ支援を行う。

⑤ 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）

■整備目標数（利用定員）

（単位：床）

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	3,226	64	99	90	253	3,479
前橋	486	18	18		36	522
高崎安中	825	27	36	36	99	924
渋川	153				0	153
藤岡	135					135
富岡	180					180
吾妻	171		9	18	27	198
沼田	170			18	18	188
伊勢崎	261				0	261
桐生	279				0	279
太田館林	566	19	36	18	73	639

OR5.3.31整備状況（開所ベース）

（単位：床）

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率
						(A+B+C) / D
県全体	253	9	36	0	45	17.8%
前橋	36	0	18		18	50.0%
高崎安中	99	9	18		27	27.3%
渋川	0	0	0		0	#DIV/0!
藤岡	0	0	0		0	#DIV/0!
富岡	0	0	0		0	#DIV/0!
吾妻	27	0	0		0	0.0%
沼田	18	0	0		0	0.0%
伊勢崎	0	0	0		0	#DIV/0!
桐生	0	0	0		0	#DIV/0!
太田館林	73	0	0		0	0.0%

※整備数の（）は廃止数

※R4年度整備数については、計画の進捗管理の便宜上、着工済（事業者選定が終了）であって指定に至っていないものを含める。

県全体の達成率：17.8%

現状認識・今後の方針

整備着手の遅れがあるが、引き続き市町村等へ必要な支援を行っていく。

⑥ 小規模多機能型居宅介護

■整備目標数（利用定員）

（単位：登録定員数）

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	2,991	25	29	29	83	3,074
前橋	495		29		29	524
高崎安中	810				0	810
渋川	108	25			25	133
藤岡	83				0	83
富岡	108				0	108
吾妻	87				0	87
沼田	204				0	204
伊勢崎	305				0	305
桐生	215				0	215
太田館林	576			29	29	605

OR5.3.31整備状況（開所ベース）

（単位：登録定員数）

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率
						(A+B+C) / D
県全体	83	54	83	0	137	165.1%
前橋	29	29			29	100.0%
高崎安中	0		58		58	#DIV/0!
渋川	25		25		25	100.0%
藤岡	0				0	#DIV/0!
富岡	0				0	#DIV/0!
吾妻	0				0	#DIV/0!
沼田	0				0	#DIV/0!
伊勢崎	0				0	#DIV/0!
桐生	0				0	#DIV/0!
太田館林	29	25			25	86.2%

※整備数の（）は廃止数

※R4年度整備数については、計画の進捗管理の便宜上、着工済（事業者選定が終了）であって指定に至っていないものを含める。

県全体の達成率：165.1%

評価の説明・考え方等

令和5年度末の整備目標登録定員83名に対し、令和4年度末実績値は137名となった。
第8期計画整備計画数は県全体では達成されている。

⑦ 看護小規模多機能型居宅介護

■整備目標数（利用定員）

（単位：登録定員数）

圏域名	R2年度末 定員数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	315	0	29	0	29	344
前橋	29				0	29
高崎安中	116				0	116
渋川	0				0	0
藤岡	0				0	0
富岡	0				0	0
吾妻	0				0	0
沼田	29				0	29
伊勢崎	29		29		29	58
桐生	58				0	58
太田館林	54				0	54

OR5.3.31整備状況（開所ベース）

（単位：登録定員数）

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率
						(A+B+C) / D
県全体	29	54	0	0	54	186.2%
前橋	0				0	#DIV/0!
高崎安中	0	29			29	#DIV/0!
渋川	0				0	#DIV/0!
藤岡	0				0	#DIV/0!
富岡	0				0	#DIV/0!
吾妻	0				0	#DIV/0!
沼田	0				0	#DIV/0!
伊勢崎	29	25			25	86.2%
桐生	0				0	#DIV/0!
太田館林	0				0	#DIV/0!

※整備数の（）は廃止数

※R4年度整備数については、計画の進捗管理の便宜上、着工済（事業者選定が終了）であって指定に至っていないものを含める。

県全体の達成率：186.2%

現状認識・今後の方針

令和4年度の新設整備はなかったが、令和3年度末時点で県全体の目標は達成済み。

⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

■整備目標数（箇所数）

（単位：箇所）

圏域名	R2年度末 箇所数	R3年度	R4年度	R5年度	R3～5年度	R5年度末 整備目標数
県全体	15	0	0	0	0	15
前橋	3				0	3
高崎安中	6				0	6
渋川	2				0	2
藤岡	0				0	0
富岡	0				0	0
吾妻	0				0	0
沼田	1				0	1
伊勢崎	1				0	1
桐生	1				0	1
太田館林	1				0	1

OR5.3.31整備状況（開所ベース）

（単位：箇所）

圏域名	3カ年整備目標 (D)	R3整備済 (A)	R4整備済 (B)	R5整備済 (C)	合計	達成率
						(A+B+C) / D
県全体	0	1	0	0	1	#DIV/0!
前橋	0				0	#DIV/0!
高崎安中	0				0	#DIV/0!
渋川	0				0	#DIV/0!
藤岡	0				0	#DIV/0!
富岡	0				0	—
吾妻	0				0	#DIV/0!
沼田	0	1			1	—
伊勢崎	0				0	#DIV/0!
桐生	0				0	—
太田館林	0				0	#DIV/0!

※整備数の（）は廃止数

※R4年度整備数については、計画の進捗管理の便宜上、着工済（事業者選定が終了）であって指定に至っていないものを含める。

県全体の達成率：—

現状認識・今後の方針

令和4年度の新設整備はなかった。今後も、各地域のニーズを注視していく。

2 高齢者の住まいの確保と住環境整備

(1) 有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護の指定を受けたものを除く）

[有料老人ホームの供給目標総数]

(単位：床)

圏域名	R2年度末の 定員数（見込）	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度末の供給 目標数
県全体	10,068	170程度	170程度	170程度	10,578程度

○R5.3.31整備状況（開所ベース）

(単位：床)

圏域名	3カ年整備目標	R3整備済	R4整備済	R5整備済	合計	達成率
県全体	約510程度	520	202		722	141.6%

県全体達成率：141.6%

現状認識・今後の方針

8期計画中の目標定員数について、初年度でそれ以上の整備が済んだ状況。

令和4年度も特養待機者や病院からの退院患者のほか、都市部の生活保護受給者等の受け皿として整備が進んでいる。

(2) サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護の指定を受けたものを除く）

[サービス付き高齢者向け住宅の供給目標総数]

(単位：戸)

圏域名	R2年度末の 住戸数（見込）	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度末の供給 目標数
県全体	4,796	30程度	30程度	30程度	4,886程度

○R5.3.31整備状況（開所ベース）

(単位：戸)

圏域名	3カ年整備目標	R3整備済	R4整備済	R5整備済	合計	達成率
県全体	約90程度	▲ 54	1		▲ 53	-58.9%

県全体達成率：▲58.9%

現状認識・今後の方針

サ高住の整備数は停滞している状況だが、類似の施設である有料老人ホームが目標以上のスピードで増加しているため、県内での不足感は生じていない。

3 養護老人ホーム・軽費老人ホームの整備

[養護老人ホーム整備目標数]

(単位：床)

区分	R2年度末現在	R5年度整備目標	R4年度末の定員数	評価区分
養護老人ホーム	930床	現状程度	930	○

[軽費老人ホーム整備目標数]

(単位：床)

区分	R2年度末現在	R5年度整備目標	R4年度末の定員数	評価区分
軽費老人ホーム(ケアハウス)	1,676床	現状程度	1,676	○
軽費老人ホーム(A型)	210床	現状程度	210	○

現状認識・今後の方針

・第8期計画において、養護老人ホーム・軽費老人ホームともに、「65歳以上人口10万人あたりの定員数が近県で最も多いことから、基本的には現状の定員を維持しながら、地域の実情に応じて弾力的な対応を行う」ことを掲げ、令和4年度末においても現状維持されている状況。

V 介護人材確保対策と資質の向上及び業務効率化の推進

1 介護人材の確保と資質の向上

■ぐんま認定介護福祉士養成目標

区 分	令和元年度末実績 (延べ数)	令和5年度末目標 (延べ数)	令和4年度末養成実績 (延べ数)	評価区分
認定者数	790 人	920 人	833 人	↑

現状認識・今後の方針

令和5年度末目標値を達成していないが、令和元年度末実績よりも改善していることから、評価区分は「B評価」とした。令和2年度は開催を中止し、令和3年度以降は会場定員を絞っての開催であることから、養成実績を伸ばすのに苦慮している。

2 業務の効率化

■介護ロボット及びICT機器導入支援

区 分	令和元年度末実績 (延べ数)	令和5年度末目標 (延べ数)	令和4年度末支援実績 (延べ数)	評価区分
介護ロボット導入支援事業所数	211 事業所	468 事業所	463 事業所	↑
ICT機器導入支援事業所数	—	40 事業所	74 事業所	○

現状認識・今後の方針

介護ロボット導入支援事業所数については達成率98.9%であるため、「B評価」とし、ICT機器導入支援事業所数については目標値を達成したため「A評価」とした。介護ロボット等導入支援事業所数についても令和5年度末には目標値を達成できる見込みである。